

おはようございます。寒さが本格的になってきました。それに従い正門での遅刻が少し多くなっているようです。もうちょっとです。頑張ってくださいね。

さて、今度の日曜日22日は「冬至」です。冬至は冬を印象づける暦で2学期もあと10日足らずで冬休みとなり年末年始です。今日は日本での年末年始にかけての風習のお話をしたいと思います。年末年始には皆さんは日本独特の風習などを体験すると思いますが、それぞれ何故そうになっているかなど意味があります。たとえば大掃除についてですが、

日本人は正月を大切に祝う習慣があります。最初が肝心とも言って、事をはじめ時の心構えを大事に考える民族なのです。一家総出で大掃除をし、しめ縄を飾って新年を迎えるという習慣があります。身も心も清めて来たる新しい年を迎える大事な行事だったのです。学校でも同じですね。しっかり大掃除をして下さい。

年越しそばは、「江戸時代の商店で、細く長い寿命を願う縁起物として始まり、今のように全国的な習慣になったのは、1960年代以降、テレビなどを通じて広まった。」と言われていました。

正月のおせち料理でも意味があります。たとえば、

黒豆 ... 黒は道教で邪除けの色。黒く日焼けするほどマメに働けるよう健康を願う

数の子 ... 卵の数が多く、子孫繁栄のため

ごまめ ... カタクチイワシを田の肥料としたら五万俵の米が出来た。五穀豊穡。

このようにそれぞれの行事等日本古来の意味があります・冬休み・年末年始は、日本の文化・風習 ... にふれるいい機会です。

東京オリンピックが決まりましたし、この記事のように今後、外国人の訪日が増えると予想されますし、外国に行くと「日本のこと(歴史、文化等)」を聞かれます。そんなとき日本のことを聞かれても全くわからないではいけません。冬休み・年末年始は日本の文化・風習にふれるいい機会です。日本のことを少しは知っておいて欲しいと思います。年末年始は一度、お家の人ともお話ししてみてください。

さあ、今週は懇談会もあり、午前中で学校は終わります。最後にふたつお願いします。一つ目は登下校の時、横に広がって歩かないようにして下さい。昨年よりは少ないのですが、たまに地域の人から苦情の電話があります。自転車や車の人に注意された人もいるでしょう。気をつけて下さい。そして二つ目は、終業式は学校でのけじめ・節目の時ですね。今の状態のように頭髪・服装などを正して25日、登校して欲しいと思います。 以上でお話を終わります。